



さくら通信

「夏休み前」号

令和2年7月17日

発行者 校長 梅田 和志



桜丘小学校の学校教育目標

～共に学び合い、心豊かにたくましく生きぬく子どもの育成～

【本年度のスローガン】 ・他人のためにすすんで行動する子ども ・互いに学び合う教職員
・キーワード 「きずな」

～前期の立ち上がりのご協力に感謝～

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、新1年生の児童・保護者の皆さんには例年のような入学式等ができず、申し訳なく思っています。そんな中、新1年生の児童は少しずつ小学校にも慣れ、落ち着いて楽しく学習に取り組む姿を見ることができています。2年生～6年生の児童・保護者の皆さんには突然の臨時休校や分散登校など学年・学級の担任や友達にも慣れていない中、順応やご協力いただき感謝の気持ちでいっぱいです。地域・保護者の皆さんの高い危機意識と規律ある対応により、本校では一人の感染者も出すことなく、少しずつ平常に近い教育活動ができつつあり、今を迎えることができています。まだまだ気を緩めることはできませんが、今後ともご協力を宜しく申し上げます。

～例年と違う学校生活・下校時刻～

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で学校生活・下校時刻にも大きな影響がもっています。

本日17日(金)で午後の学習は終わりになります。

来週20日(月)～31日(金)は給食後下校となります。

8月3日(月)～5日(水)は給食がなく4校時終了後下校になり、個人懇談会を行います。

そして6日(木)～16日(日)は夏季休業日(夏休み)です。

夏休み後は17日(月)～26日(水)まで給食がなく4校時終了後下校です。

27日(木)から給食開始予定です。

日程をご確認の上、ご対応を宜しく申し上げます。

～夏休みに向けて～

学期中は、子どもの生活は学校を中心に、起床・朝食・学校・宿題・夕食・お風呂・就寝などある程度リズムが整っていますが、夏休みに入ると「学校へ行く」が無くなるだけで生活リズムが崩れがちです。そこで、児童には「夏休みは生活のテスト」と言っています。学校が無くても自分で計画的にきちんとリズムを整えて生活すること。また、夏休みは子どもが日頃お家の人にしてもらっている事に感謝の気持ちをもって家族の一員として、家族の為に活動できるよい機会です。食器洗い・洗濯・洗濯物干し・洗濯物をたたむ・部屋掃除・お風呂掃除・簡単な料理など。そして、毎日お家の人から「ありがとう」を言ってもらうことで、子どもは自立に向けて自信をつけます。どうぞ、お子様と話し合い、実践できるようにお力添えしていただければ幸いです。

①夏休み中の1日のスケジュールを立てる。

(例) 6:30起床・洗顔・着替え 7:00朝食・片付け 8:00宿題・自主学習 10:00自由時間・・・など

②お家の仕事で何ができるかを定める。仕方や手順を教える。

(例) 食器の洗い方 洗剤の入れ方や洗濯機の回し方 ご飯の炊き方 など

～お子さんの安全のために～

夏休みは、子どもだけの時間が増えます。そこで気を付けたいのが、火事・水の事故・お金や物のトラブルです。

★子どもだけで花火や火を使わない約束、お家の人タバコを吸われるご家庭はライターなどの管理をお願いします。

★校区には延命寺川が流れており、子どもだけで川に入らない約束をお願いします。山の中の川で最も恐ろしいのが心臓発作と増水による水害です。山の中の川は水温が低く、気持ちよさのあまり駆け込んだり・飛び込んだりすると危険です。

また河原の底は滑り易く、足を取られて流される場合がよくあります。さらに上流でピンポイントで大雨があった場合、下流では気付かず、数分後に急に川が増水する場合があります。海では引き波にさらわれ、あっという間に沖へ流されてしまいます。海では、足がつく所から浅い浜辺に向かって泳ぐようにしてほしいです。

★お子様のお金やゲーム等の持ち物の取扱いや管理をお願いします。また、お家の人がいらない家には上がらない約束も重ねてをお願いします。お家の方のお金の管理もぜひお願いします。子どもに罪をつくらせないために、意識をいつも以上に高くしていただければ幸いです。